



生涯現役スキル活用型 雇用推進事業

沖縄県内の中小企業等で、新たに採用した若手社員（若年者）とベテラン社員（高齢者）とのペア就労に取り組み、また、合わせて高齢者雇用確保措置の実施や働き方の改善などから、人材育成や人材定着を図る企業に対して助成金を交付します。

また、企業向けの「働き方改善」に関するセミナー等も行っています。

セミナー有り

高齢者の就業促進、労働参加率の向上、雇用・労働・職場環境を図り、企業向けセミナー、勉強会、報告会などの機会を提供することによって、それぞれの企業にとっての「働き方改革」を推進しています。



問い合わせ

公益財団法人沖縄県産業振興公社
生涯現役スキル活用型雇用推進事業

☎ 098-859-6239

✉ jinzai@okinawa-ric.or.jp



テーマ

〈働き方の改善〉特別連続有給休暇制度
〈助成金内容〉3者でのペア就労実施

ワークライフバランス促進を実効性のあるものにするため 出した答えが就業規則への明文化でした。



嘉数良秀

相原 誠

内間 龍

南洋土建株式会社

[担当者] 代表取締役社長 比嘉 森廣、専務取締役 島袋 隆雄

代表者	比嘉 森廣		
設立	昭和24年	企業概要	総合工事業
住所	那覇市与儀 1-5-2		
TEL	(098) 853-0661		
URL	http://www.nanyo-doken.com/		



▲比嘉森廣

▲島袋隆雄

働き方改革に特別連続有給休暇制度を導入したのはなぜですか。

当社は、残業、休日出勤は当たり前、年休行使率もよくない状況でした。工事と工事の切れ間に1週間前後休むという弾力的な運用を行っていたのですが、各部門や、部門長まかせにしていたさきがありました。そこでワークライフバランスの一助にしようとして働き方改革の導入を考えました。

具体的には、「特別連続有給休暇制度」を就業規則に盛り込んで明文化し、周知徹底を図り自由に活用できることを狙いとしています。

実際に働き方改革を導入していかがでしたか。

社員には、年に1回有給を連続5日間行使してもらっています。ただ、工事は天候や発注者の都合に左右され、期限は厳守ですから、調整などの裁量権を管理部門長にもたせて運用しています。

その他にも、休暇中の社員の業務代行

などの支援体制、管理者及び総務部門による年休消化状況把握や休暇取得の促進も行っています。

制度の導入により、社員のモチベーションアップやワークライフバランスの向上が実現できればと考えています。

三者のペア就労も実施されていますが、得られた効果や二者就労との違いをお聞かせください。

これまで、若年者を現場に入れ、見て覚えろというのが基本でした。ペアを組ませたことで現場でのコミュニケーションが図られ熟練者の経験、スキルがスムーズに伝わりました。2者ペアの経験はないのですが、中堅を挟むことによって世代間・コミュニケーションのギャップを埋め、熟年者の言葉を論理的に説明したり、ICT技術の伝達等にも重要な役割を果たしていました。

他に取り入れている改革等があれば教えてください。

「配偶者出産時の特別休暇制度」及び「配偶者出産後の特別休暇制度」も取り入れています。女性は育児の必要が出てくると辞めざるをえず、男性も育児のための休暇が取りにくかった。これも規則に明文化することで休職・復帰が行いやすくなりました。こうしたことは定着率の向上に寄与するものと考えます。

ペア就労を終えて、得たものや心境の変化にはどのようなものがありましたか。

【高齢者従業員】 嘉数 良秀

この現場は相原君（中堅者）が現場代理人で所長ですので、こういうことを教えたい、指導したいということを彼から挙げてもらい、私は経験を踏まえて、それに合わせた仕事の段取り、順序とかをアドバイスしました。他には、図面の見方、パソコン操作等の基本中の基本を徹底的に教育しました。しかし、あくまでも現場代理人の指示で動くというスタンスです。相原君のフォローが内間君の理解をスムーズにしていきましたね。

【中堅社員】 相原 誠

安全確認や工事の流れなどをまず教え、使用する工具の取扱い、使用方法を知ってもらい現場マナーの継承を心がけました。次に、現場の測量関係や、建築の基本、墨出し（※）について教え、自分でも行えるようなセッティング、見方を実践させました。

若手に基礎的なことを教えていく中で、自分も復習するような意味もありましたので、新鮮な感覚でした。

（※基準となる線を構造体等に記すこと。）

【若年者従業員】 内間 龍

まず、トランシット（経緯儀）などの測量機器の設置、取扱い方等を重点的に学びました。機械がしっかり設置されていないと墨出しもきちんと出ないことを学びました。

基本的なことがわかると次の動き、作業の段取りがわかってくる。指示待ちの状態はほぼなくなりました。不明な箇所や次の作業の段取りの疑問等があれば先輩方に質問して理解できるよう心がけています。

